

News Release

2026 年 2 月 2 日

報道関係者各位

プレミアアンチエイジング株式会社

「プレミアアンチエイジング・ラボ」で研究開発を推進
創業からの想いと目指す姿を伝える「OUR STORY」を公開
R&D コンテンツの新設とグループ会社「株式会社ベネクス」と横断で商品開発・発信を強化

プレミアアンチエイジング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松浦 清、以下「当社」)は、「プレミアアンチエイジング・ラボ」での研究開発を推進し、グループ会社「株式会社ベネクス」と横断で商品開発と R&D の情報発信を強化してまいります。本取り組みは、プレミアアンチエイジング・コーポレートサイト内に新設の R&D コンテンツにて公開されます。加えて、当社の創業からの想いや企業として目指すところをあらためて言語化し、社内外のステークホルダーの皆さまにお伝えすべく、「OUR STORY」を公開しました。



■企業概要

当社は創業時より、「アンチエイジングの力ですべての人を年齢から解放し、誰もが、いつでも、いつまでも輝ける未来」の実現に向け、「Unique な価値」にこだわり、商品を開発してきました。2023 年 11 月にプレミアアンチエイジング社内に「プレミアアンチエイジング・ラボ」を創設。化粧品、健康食品、美容機器、美容施術等の開発に取り組んでまいりました。様々なステークホルダーの方々に向けて基礎研究・技術情報の管理の拠点としての取り組み情報の発信を強化してまいります。

■「プレミアアンチエイジング・ラボ」について

当社は 2023 年 11 月に「プレミアアンチエイジング・ラボ」を社内に創設。お客様のニーズを捉え、理性と感性の双方から、企画、素材研究、検証、処方開発までを一貫した体制で推進。各領域で高い専門性を有するパートナー企業と協働し、常に最も良い選択を重ねることで、独

自価値の創出を目指しています。

創設の背景には、「エイジングケアの効果を科学的に証明したい」という創業時からの想いがあります。スキンケア、ヘアケア、インナーケア、リカバリー領域へと研究領域を拡大し、皮膚科学・毛髪科学・栄養学・素材科学など、複数の専門分野を横断した研究を推進しています。

当ラボでは、最新の分析機器や臨床評価技術を用いて、成分や製品の有効性や安全性を多角的に検証。また、特許技術の開発にも力を入れ、外部研究機関との共同研究にも積極的に取り組んでいます。

■新たなコンテンツを公開

プレミアアンチエイジング・コーポレートサイト内に2つの新たなコンテンツを公開しました。

「OUR STORY」(<https://www.premier-antiaging.co.jp/ja/company/story.html>)では、代表取締役社長 松浦清の創業からの想いや企業として目指すところをステークホルダーの皆さまにお伝えするメッセージとして公開しています。



「R&D」コンテンツ(<https://www.premier-antiaging.co.jp/ja/rd.html>)では、研究開発に関する情報発信を強化してまいります。研究拠点、研究分野、技術開発情報のほか、プレミアアンチエイジング株式会社技術開発部 部長 松尾一貴と、株式会社ベネクス 代表取締役 中村太一の研究対談コンテンツも公開しています。



プレミアアンチエイジング株式会社 技術開発部 部長 松尾一貴

大学では応用化学を学び、化粧品の原料の知識をつけ、大手化粧品メーカーの基礎研究・製品開発に従事。自身が研究した技術は化粧品メーカーとして初の日本油化学会「ヤングフェロー賞」と関東支部「若手研究者奨励賞」をダブル受賞。2022年8月よりプレミアアンチエイジングにて基礎研究と製品開発を担当。社内ラボを設立し、産学官連携を通じた、独自技術の内製化を推進している。

株式会社ベネクス 代表取締役 中村太一

慶応義塾大学商学部卒業後、コンサルティング会社に入社。同社の運営する有料老人ホームの立ち上げ、営業を経て、2005年9月、株式会社ベネクスを設立。東海大学や神奈川県との産学公連携事業により休養時専用のリカバリーウェアを開発し、国内のみならず海外にも展開している。ドイツで開催される世界最大級の国際スポーツ用品専門見本市「ISPO」アジアプロダクト部門では、日本企業初の金賞を受賞。次の時代を担う創造企業の代表として、自ら行動・挑戦し続けている。

【プレミアアンチエイジング株式会社 会社概要】

当社は、「Forever vivid 人の時間(とき)を、解き放つ。Untether time.」という企業理念のもと、アンチエイジングの力ですべての人を年齢から解放し、誰もがいつでも輝ける未来の実現を目指し、スキンケア事業、そしてリカバリー事業へと事業を拡大しています。

本 社 東京都港区虎ノ門 2-6-1

設 立 日 2009 年 12 月

事業内容 化粧品・健康食品及びリカバリーウェアの企画、開発、輸出入、通信販売、卸及び小売業務

企 業 HP <https://www.p-antiaging.co.jp/>

【主な取り扱いブランド】

- ・DUO https://www.p-antiaging.com/duo/concept/?paa_web=duo_nav_concept
- ・CANADEL <https://www.p-antiaging.com/canadel/>
- ・clayence https://www.p-antiaging.com/clayence/about/?paa_web=clayence_nav_about
- ・Reinca <https://www.p-antiaging.com/reinca/about/>
- ・Lalaskin <https://www.p-antiaging.com/lalaskin/>
- ・DUOMEN <https://www.p-antiaging.com/duomen/about/>
- ・SINTO <https://www.p-antiaging.com/sinto/about/>
- ・Sitrana <https://www.p-antiaging.com/sitrana/about/>
- ・C+mania <https://www.p-antiaging.com/cmania/about/>

【株式会社ベネクス 会社概要】

健康のための3大要素「運動」「栄養」「休養」の中で、パフォーマンスを向上させるために必要な「休養」に着目。主力商品である休養時専用の「リカバリーウェア」をはじめとするリカバリーサポート商品の開発、製造、販売、およびリカバリーに関する研究、啓発活動、サービス、開発などを行っています。創業は「床ずれ予防マットレス」を開発、販売する介護用品メーカーとしてスタート。現在は、休養学に基づいたリカバリーに関わる商品開発を行っています。

代表：代表取締役 中村 太一

所在地：〒243-0018 神奈川県厚木市中町 4-4-13 浅岡ビル 4 階

電話：046-200-9288

設立：2005 年 9 月 30 日

事業内容：リカバリーサポート商品の開発、製造、販売

リカバリーに関する研究、啓発活動、サービス、開発など

ホームページ：<https://www.venex-j.co.jp/>

・VENEX <https://www.venex-j.co.jp/recoverywear/technology/>